

【別表】 船場グループ 人権に関する重点課題

差別・ハラスメントの禁止

国籍・民族・人種・信条・思想・宗教・性別・性自認・性的指向・障がい・年齢・社会的身分等を根拠とする、あらゆる差別を排除し、身体的・精神的な虐待・ハラスメント行為を含むあらゆる非人道的な扱いを禁止します。

強制労働・児童労働の禁止

強制労働や児童労働、人身取引を含むあらゆる形態の現代奴隷を行いません。

労働基本権の尊重

結社の自由と団体交渉をはじめとする労働基本権を尊重します。

適正な賃金支払いおよび労働時間の管理

労働時間と賃金に関する全ての法令を遵守し、管理を行います。

職場環境の整備

安全で衛生的かつ健康な労働環境の整備・維持・向上を図り、従業員に悪影響を及ぼす機械、設備、労働時間、作業工程を認めません。工事現場においては、積極的なコミュニケーションと連携の下、労働災害・事故の防止に向けた体制の確立と管理能力の維持向上に努めます。また、労災かくしを見過ごさず、労働災害・事故を報告しやすい仕組みづくりと意識の啓発を行います。

ダイバーシティの向上や包摂的な社会づくりの貢献

一人ひとりが、人種・国籍・性別などを問わず成長して活躍できるよう、人財の属性や価値観の多様性を尊重し、ダイバーシティの向上に努めます。

地球環境への配慮

地球環境の劣化が人権に負の影響を与え得ることを理解し、事業遂行に際し、気候変動への対策や、生物多様性を含む自然資本の保全と回復など、地球環境への配慮を行います。

個人情報の適切な取り扱いとプライバシーの尊重

個人情報の保護に関する法令を遵守し、個人情報の適切な取り扱いに努めるとともに、プライバシーを尊重します。